

令和元年度 里山楽校 「未来に残そう！ひらかたの里山」

里山楽校とは「そばにあるのに意外と知らない」里山に興味のある方が参加される、枚方市みち・みどり室主催の講座です。枚方の東部地域（津田・杉・尊延寺・穂谷）で活動している6つのボランティア団体のうち5団体が実習を指導します。竹取物語の会は第2回と第3回を担当します。

（枚方市以外にお住まいの方は広報ひらかた7月号に里山やボランティア団体について紹介されていますのでホームページにて参照下さい）

第2回 里山楽校（10月6日）

ネイチャークラフトを当会が担当しました。

クラフトとして竹の器作り、竹箸作り、竹笛作りを選び、材料は事前に準備や加工をしました（生材は加工しやすいのですが、カビたり乾燥すると割れやひずみが出ます。又、竹箸などは厚みのあるもの・節間の長いもの等基地の周辺での収集が難しくなっています）。参加者は、みち・みどり室の方を含め19名でした。竹箸作りの先生は矢吹さん、笛の先生は稲生さん、竹の器作りの先生は岩崎忠義さんにお越し、他の会員はそれぞれに分かれサポートし10名で指導しました。

小刀を使っての竹笛作りでは、すぐに音が出た人、思うように音が出ず何度も先生に指導された人もいました。箸作りでは真四角で2本とも同じになるよう納得いくまでマイ箸作りに挑戦されていまし

た。器作りでは見本の花器やフラワーポット作りに挑戦されていましたが、ハロウィン用に竹筒に△・☆・♡型等を切り抜く希望者があり、糸のこの用意がなく会員がいろいろの技を使い付きっきりで対応しました。又、竹とんぼ作りの要望があり山脇正成さんに依頼したら希望者が増え稲生さんも指導に加わり5～6名の参加者になっていました。生徒さんは童心に還り楽しまれていたようです。

今日は他に「収穫の秋 穂谷」のコスモス用の竹筒作り・販売用竹炭の袋詰、炭焼き用の薪割り等実施。

今回の里山学校の生徒さん、他の里山ボランティア団体を含め、入会をお待ちしています。

（文 岩本 次男）



第 22 回 枚方の里山・収穫の秋 穂谷 (10月13日)

台風が発生し開催が心配されるなか10日に穂谷農業振興協議会より予定通り実施する旨あり、準備作業は11日に繰り上げ実施しました。

当日8時半に東部施設倉庫敷地の竹取物語の会のコーナーに会員18名が参加しテント設置。販売用のテーブルを並べて竹炭・竹酢・竹笛・竹トンボ・竹の花器・竹のデザイン灯籠・桧のポールハンガー等多数の商品を準備。竹細工の無料体験コーナーを設け竹を使った花器作り・コップ作りやノコギリ体験の準備をしました。

9時半無事に開催されました。今年は大幅に会場の配置が変わり、本部会場が外大駐車場横の広場に変更。前日の雨で本部広場がぬかり開催式場が急きょコスモス畑で行われました。実行委員会の南会長、枚方市伏見市長他来賓者の挨拶があり10時より各

コーナーの行事開始!

当会コーナーの横では9時頃から黒枝豆販売の整理券に列、さつまいも・スイートコーンの収穫コーナーにも列が見られました。コスモス迷路は水溜まりで参加者無し。畜産団地コーナーには仔牛2頭、乗馬クラブコーナーにはミニチュアホース1頭が放牧。昼ごろには来場者が多数あり、コスモスやひまわりの花摘みを楽しまれていました。午後1時頃枝豆販売が完了すると来場者も一気に減少し、枝豆の人気度が伺われました。当会は商品の販売、竹細工体験を全員で対応しました。午後2時半頃収穫祭無事終了。会員の皆様、商品(出品作品)の提供、販売や体験指導に奮闘され、有り難うございました。(文 浅尾 真一)



第3回 里山楽校（10月20日）

枚方市里山楽校受講生15名（子供1名含）と市の指導員2名が野活の檜の人工林整備地に来られました、小出代表 岩本さん他当会員9名で対応することとなりました。

あらかじめ掛り木の少ない木を選定し切り倒す方向にロープを張り作業の安全を確保しておきます。里山楽校受講生を二班に分け、小出さんの作業手順と、安全 注意事項の話があり、小出さん、岩本さんをリーダーに作業開始です。

まず受け口を作り反対の追い口からノコギリを入れて木を倒します、ツルを残し引き手が枝掛りした木をロープで引き倒します、なかなか倒れません。我が会員の手助けを借り何とか引き倒しました。あ



とは枝打ち。玉切と作業は続きます 各班それぞれ2本の木を倒しました。そのあと金具を使って檜の皮の皮むきをします。みずみずしいすべすべした檜の地肌が現れます、檜の香りが立ちます、最後に小さく輪切りにした小片を受講生各自に持ち帰って頂き本日のヒノキ間伐体験は終わりです。

最後に小出代表の漏らした一言「無事怪我なく、事故無く終えたこと。これに尽きる。」が印象に残りました。色々お世話頂いた竹取の会員の皆さん本当に有り難うございました。

追記 当日の受講生の女性から当会へ入会の報告を受けております。我々の作業が実った一日でした。（文 佐古 義則）



ネットヨタ新大阪(里山)活動

10月28日(月) 雨も上がり快晴の中、ネットヨタ新大阪山之上店の皆様15名（初めての方が9名・女性3名）が竹取基地に来場されました。年間を通じて計画的に継続実施されている里山活動は今回で12回目。

9時50分ラジオ体操後、鋸の扱い方、斜面地の滑りなど注意事項等説明後、本日の作業場である人工林に移動。最初に小出さんが伐採整備手順を実技指導され、各自役割分担して作業スタート。のこぎり・斧を志願した若手が作業に当たり、他の人でロープを引き三本のヒノキを伐採しました。

「木の伐採がこんなに大変だとは…」と感想を

漏らしておられる方もいました。

その後のヒノキの皮むきはことのほか面白かったようです。ヒノキの香りに持ち帰りたいたのクエストに輪切りにしたものを土産としました。

午後の部はいつものように、岩崎（忠）さん中心に、竹の器作りをチャレンジされ、花器、プランタン貯金箱など製作に取り組みされていました。

13時30分各自製作された作品を手にして、竹取基地で記念撮影後解散いたしました。

本日竹取通常活動日でないにもかかわらず、参加頂いた会員のお陰さまで全員怪我もなく、無事終了出来、有難うございました。（文 石野 恵市）

NPO 法人 竹取物語の会 R.元年 11月 活動予定表

	活動予定	特別な活動など	担当・段取りなど
.01(金)			
.02(土)			
.03(日)	活動日	果樹園水路整備	会員多数の参加
.04(月)	振替休日		
.05(火)			
.06(水)	活動日	クラフトデー 竹箸材料作り	岩本
.07(木)			
.08(金)			
.09(土)			
.10(日)	活動日	メタウォーター(株)里山活動	指導員当日参加の会員必要
.11(月)			
.12(火)			
.13(水)	活動日	森の幼稚園野いちご里山活動	指導員当日参加の会員必要
.14(木)			
.15(金)			
.16(土)			
.17(日)	活動日	枚方8団ボーイスカウト里山活動	指導員多数必要
.18(月)			
.19(火)			
.20(水)	活動日		
.21(木)			
.22(金)			
.23(土)	勤労感謝の日		
.24(日)	活動日	第15回財産区竹林整備 9:30 朝市の駐車場集合	会員多数の参加
.25(月)			
.26(火)			
.27(水)	活動日		
.28(木)			
.29(金)			
.30(土)			